

平成 28 年 4 月吉日

## 平成 28 年度 放射性セシウムを含む玄米試料を用いた技能試験のご案内

この度、セイコー・イージーアンドジー株式会社では、国立研究開発法人産業技術総合研究所計量標準総合センター様及び国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門様のご協力のもと、高純度ゲルマニウム半導体検出器(HPGe 検出器)による放射性セシウムを含む玄米試料を用いた技能試験を実施いたします。

本技能試験では、放射能を正しく測定する技能について、参加者自らが検証・確認すると共に、参加者間で共有できる知見を得ることを目的とします。

### ◆技能試験の概要

---

本技能試験は 100 g 程度の玄米試料を用いて実施されます。また、参加者の希望に応じて、2L マリネリ容器<sup>1</sup>に充填された玄米試料を用いても実施します。

#### A. 100 g 程度の玄米試料を U-8 形状容器に充填して実施する測定(必須)

- HPGe 検出器を用いた放射能測定における「試料取扱」、「放射能決定」及び「不確かさ評価」について、技能向上を目指します。
- 測定の不確かさは測定結果の信頼性を客観的に示す根拠です。不確かさ要因を検討・評価することは、測定の信頼性向上・改善、業務効率化に役立ちます。

#### B. 2L マリネリ容器に充填された玄米試料を用いる測定(希望者のみ)

- HPGe 検出器を用いた迅速測定の場面で需要の多い 2L マリネリ容器に充填された試料の定量について、技能向上を目指します。

参加者には、試験プロトコルに従って放射能測定(A 及び希望する場合は B について)とその不確かさの評価(A について)を実施して頂きます。主催者から、不確かさを評価するための方法についての情報が提供されます。

試験終了後、結果を集計し、報告書を発行します。ただし、参加者自身による公表以外に、試験結果から参加者が特定されることはありません。

### ◆参加対象

---

測定対象試料形状に対応する放射能標準ガンマ体積線源を用いて校正された HPGe 検出器を自ら使用して、試料中に含まれる放射性セシウム(<sup>134</sup>Cs 及び <sup>137</sup>Cs)の放射能を測定できる方。

※HPGe 検出器は、製造元を限定いたしません。

※校正に用いた 2L マリネリ容器の形状は公定法<sup>1</sup>記載の形状に限定します。

### ◆技能試験実施要領

---

参加を希望・検討される方は電子メールに必要事項を記入し、資料請求申込先のメールアドレス宛に送信してください。お送りした資料をご確認いただき、参加をお申込いただく場合は、申込手順に従ってご参加下さい。申込手順の詳細はお送りする資料を参照ください。また、参加を希望される方に向けて本技能試験の説明会を開催いたします。

---

<sup>1</sup>放射能測定法シリーズ No.7, ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー, p.104, 図 7-4

- A. 100 g 程度の玄米試料を U-8 形状容器に充填して実施する測定
- A.1. 主催者より放射性セシウムを含んだ試験試料（玄米・粒）が提供されます。パウチ包装された試料（100 g 程度）が参加者に配付されます。
- A.2. 参加者は、主催者から提供される試験プロトコルに従って、試料容器へ自ら試料を充填し、放射能測定とその不確かさの評価を実施します。
- A.3. 参加者は放射能濃度及びその不確かさを含む測定結果を指定の書式にて提出します。
- A.4. 主催者により報告書が送付されます。また、技能試験参加者を対象に報告会が実施されま
- す。
- B. 2L マリネリ容器に充填された玄米試料を用いる測定(希望者)
- B.1. 2L マリネリ容器に充填された放射性セシウムを含んだ試験試料(玄米・粒)が提供されます。この試験試料は参加者個別に、事前に決定された日を目処に主催者から参加者へ送付されます。
- B.2. 参加者は主催者から提供される試験プロトコルにしたがって放射能測定を実施します。
- B.3. 参加者は事前に決定された日(必着)までに主催者に試料を返却します。
- B.4. 参加者は放射能濃度を所定の書式にて主催者へ提出します。
- B.5. 主催者より報告書が送付されます。また、報告会の中で結果について紹介されます。

#### [A、B 共通の要領]

- 技能試験への参加者数が多数(100 件を超える)の場合、調整させていただく場合があります。
- パウチ包装で配付された試料は、本技能試験終了後に返却いただく必要はありません。
- 2L マリネリ容器に充填された試料が手元で測定可能な日数は 2 日程度です。
- 試料の取扱の詳細については試験プロトコル及び配付資料を参照下さい。
- 本技能試験のデータ受付は電子メールにて行いますが、メール利用環境のない方は別途お問合せ下さい。
- 1 件の申込につき 1 試料を配付(2L マリネリ容器に充填された玄米試料を用いる測定を希望する参加者に対しては当該試料を追加で回付)し、最大でそれぞれ 1 報告を受付いたします。

#### ◆技能試験スケジュール

技能試験の全体スケジュールは次によります。

	A. 100 g 程度の 玄米試料	B. 2L マリネリ容器に 充填された玄米試料
説明会・試験参加申込受付開始	2016 年 4 月 25 日(月)	
説明会参加申込〆切	2016 年 5 月 13 日(金)	
説明会（東京近郊）	2016 年 5 月 27 日(金)	
試験参加申込・参加費振込〆切	2016 年 6 月 6 日(月)	
試料発送・測定開始	2016 年 6 月中旬	2016 年 6~8 月(目安)
試料返却	返却不要	試料受取週の金曜日 (事務局必着)
報告〆切	2016 年 7 月 28 日(木)	試料到着日から 14 日経過後の正午
測定結果速報	2016 年 9 月	
報告会（会場・費用は検討中）	2016 年 11 月	

※技能試験スケジュールにつきましては申し込み状況により変更される場合があります

## ◆参加費

参加費は1件の申し込みにつき27,000円(税込)です。お送りする資料の申込手順に従って  
お振り込み下さい。公的機関のお支払いに対応いたします。

2L マリネリ容器に充填された玄米試料を用いる技能試験(技能試験の概要に示す B)に参加し  
ない場合でも参加費用は同額です。

## ◆資料請求申込先

参加を希望・検討される方は、必要事項(以下の1~8)を電子メールにて主催者事務局宛に  
お送り下さい。

電子メール受信後ご連絡を差し上げますとともに、説明会及び技能試験のお申込みに必要な資  
料をお送りいたします。(資料送付開始は4月25日前後を予定しております)

◇送信先電子メールアドレス: [pt28@sii.co.jp](mailto:pt28@sii.co.jp)

- 1 参加機関名称
- 2 所属部署
- 3 役職名
- 4 氏名(漢字及びフリガナ)
- 5 郵便番号
- 6 住所
- 7 連絡先電子メールアドレス
- 8 連絡先電話番号

## ◆お問合せ先: 平成28年度技能試験 主催者事務局

電子メールの宛先: [pt28@sii.co.jp](mailto:pt28@sii.co.jp)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 6F  
TEL: 03-5542-3105 FAX: 03-5542-3109



## セイコー・イージアンドジー株式会社

本社・東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 6F 〒104-0032  
電話番号: 03-5542-3101(代表) ファクシミリ: 03-5542-3109  
<http://www.sii.co.jp/segg/>

営業課	中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 6F 〒104-0032	Tel. 03-5542-3104	Fax. 03-5542-3109
営業推進課	中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 6F 〒104-0032	Tel. 03-5542-3105	Fax. 03-5542-3109
システム技術課	千葉市美浜区中瀬 1-8 〒261-8507	Tel. 043-211-1305	Fax. 043-211-8204
大阪営業所	豊中市新千里西町 1-1-4 千里中央ツインビル別館 1F 〒560-0083	Tel. 06-6871-8494	Fax. 06-6871-8495
水戸営業所	水戸市大町 1-2-40 朝日生命ビル 5F 〒310-0062	Tel. 029-227-4474	Fax. 029-227-7734
札幌営業所	札幌市中央区南十条西 6-6-18 札幌南十条ビル 2F 〒064-0810	Tel. 011-552-2558	Fax. 011-552-6685
カスタマーサービス	千葉市美浜区中瀬 1-8 〒261-8507	Tel. 043-211-1306	Fax. 043-211-8205